

平成21年度 全国公立学校教頭会 ブロック大会報告

- I 大会名称 第37回東海・北陸地区公立学校教頭会研究大会石川大会
II 開催期日・場所 平成21年10月1日（木）2日（金）
金沢歌劇座・石川県地場産業振興センター・いしかわ総合スポーツセンター

III 日程・大会の概要

1 日程

第1日目【10月1日（木）】

- (1) 全体会（受付 12:00～）
○開会行事・基調提案 13:00～13:50
○記念講演 14:00～15:40
(2) 分科会運営協議会
(3) 理事会

第2日目【10月2日（金）】

- (4) 分科会（受付 8:30～）



2 概要

- (1) 研究主題「生きる力をはぐくむ 豊かな学校をめざして」
(2) 主催 東海・北陸地区公立学校教頭会 石川県公立小中学校教頭会
(3) 後援 石川県教育委員会 金沢市教育委員会 石川県小中学校長会 全国公立学校教頭会
(4) 開会行事 ①開式のことば ②国歌斉唱 ③会長あいさつ ④来賓祝辞 ⑤来賓紹介
⑥基調提案 石川大会研究推進委員長

これからの学校教育では、知・徳・体の調和を重視する「生きる力」をはぐくむことがますます重要となっている。学校運営の推進役として、第八期全国統一研究主題をふまえ、教頭自らが自己研鑽に励み、自らの資質・能力の向上に努めるための具体的な実践のあり方を追究していく。

⑦閉式のことば

- (5) 記念講演 演題「都市文化におけるミュージアムの役割」
講師 金沢21世紀美術館特任館長 蓑 豊氏
「多く子どもたちに美術館に来てほしい」「町の中に美術館を造ることで町を活性化したい」そんな、蓑 豊先生の熱い思いの感じられた講演会でした。「これだけは絶対に負けないということ子どもに身に付けさせてほしい」という蓑 豊先生の思いを引き継ぎたいと強く感じました。
- (6) 分科会 ①教育課程②子どもの発達③教育環境整備④組織・運営⑤教職員の専門性⑥教頭の職務の6つの課題について分科会が設定されました。どの分科会も「参加型」の分科会でそれぞれ、話し合いの視点に基づき、活発な意見交換がなされました。

IV 大会に参加しての感想等

大会1日目は、9月の中旬を思わせるような好天に恵まれました。1,300名を超える参加者が金沢市内の会場で活発な研究協議を行いました。全体会と記念講演の会場となった金沢歌劇座はすばらしい会場でした。開会行事は簡素のなかにも充実していました。記念講演は、講師の熱い思いの感じられた講演会でした。石川県小中教頭会の役員の方々の温かい運営に感謝いたします。